

“本物”を見て、聴いて

高校生による新体操披露会(中里小学校)

子どもたちに本物にふれる機会を作ろうと10月20日(火)、中里小学校体育館で青森山田高校生徒による新体操披露会が催されました。

全校生徒と保護者が集まった体育館の半分を使い、披露会がスタート。入場行進から始まって、演技前の柔軟体操から紹介されます。さすが体操選手だけあって、脚が180度開くことは当たり前。Y字バランスも難なくこなします。(1人だけ、ミヨーに体が硬い「カタイ君」がいましたが……)

準備が整った後、いよいよ演技が開始されました。この日は新体操だけでなく、器械体操や床運動も披露され、間近で見る迫力ある演技にため息と歓声も、演技の節目で大きな拍手が起こりました。

一通りの演技が終わると、今度は児童がトランポリンを使って空中で1回転し着地するという技に挑戦。さすがに難しい技なので、補助を受けながら挑戦していました。

披露会の締めくくりは、全国大会で優勝した6人による新体操演技で、非常に



高い技術とスピードに、子どもたちや保護者も舌を巻いていました。

6年生の児童は、「すごい。感動した。」「数々の技がみんなすごかった。」と感心、保護者も「すごく感動。ついつい踊りたくなった(笑)」と感想を述べていました。

今回この披露会を催した中里小の米塚教頭は、「感動体験をさせたいという思いがあり、青森山田高校に呼びかけて実現できた。いろいろ感じて、児童の生きる力育成になれば。」と話していました。

陸上自衛隊ふれあい演奏会(パルナス)

中央公民館が主催し、陸上自衛隊第9音楽隊によるふれあい演奏会が、10月8日(木)パルナスで行われました。

台風18号が迫っているあいにくの天気でしたが、約350人もの方が集まり、荘厳なオーケストラの音色に耳を傾けました。

演奏会ではオープニング曲の後、各楽器の紹介が



行われ、実際に音色を出しながら紹介されましたが、名(迷?)司会のせいか会場からは笑い声が……。

今泉地区からやってきた親子は、「中学校の時、娘が吹奏楽をやっていて、今日は学校が早く終わったので連れてきた。すばらしい演奏だった。」と満喫した様子でした。

